

私立大学図書館協会東地区部会 2022 年度第 2 回役員会  
議事要録

日 時 : 2023 年 1 月 27 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 25

会 場 : 成蹊大学 (Web 会議)

出席校 : 会長校 西南学院大学 (古田、平山、山口)  
部会長校 成蹊大学 (渡邊、濱田、細本、斉藤、齋藤、杉谷、小野)  
研究部担当理事校 (次期理事校) 立正大学 (小浜、水上、島田、佐々木)  
分科会更新担当理事校 亜細亜大学 (田邊)  
分科会月例担当理事校 関東学院大学 (四宮、百瀬)  
地区ブロック選出理事校 常葉大学 (望月)  
監事校 國學院大學 (遠藤、山口、澤井、安達、川島)  
次期会長校 明治学院大学 (鈴木)  
次期部会長校 帝京大学 (山下、川北、森)  
次期研究部担当理事校 専修大学 (飯泉、野村)  
次期分科会更新・会報・月例担当理事校 国立音楽大学 (柄田、森岡)  
次期地区ブロック選出理事校 北海学園大学 (河井)

※敬称略

配付資料 :

- ・私立大学図書館協会東地区部会 2022 年度第 2 回役員会 (以下「役員会資料」と記載)
- ・資料 1 2022 年度「管理職研修」実施報告書
- ・資料 2 2022 年度第 2 回常任幹事会資料
- ・資料 3 「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」の一部改正 (案)
- ・資料 4 私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧
- ・資料 5 「私立大学図書館協会東地区部会役員校活動費」運用内規

議事に先立ち、部会長校成蹊大学図書館長の挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。  
議事進行は、成蹊大学図書館長渡邊知行が担当した。

議 事 :

【報告事項】

1. 東地区部会関係

- ・2022 年度東地区部会会務報告 (報告期間 : 2022 年 4 月 ~ 12 月)  
部会長校成蹊大学より、役員会資料 (p. 4-7) および資料 1 に基づき 2022 年度東地区部会会務報告があり、以下の説明があった。

・2023年度脱退予定校について、今回の報告期間が2022年4月～12月のため、日本経済大学東京渋谷キャンパス図書館・情報センター（2022年6月8日受理）1件のみ記載しているが、旭川大学図書館より公立校移行事由による脱退届の提出があり、2023年1月16日に受理したとの説明があった。

・2022年度東地区部会研究部活動報告（2022年4月～12月）

研究部担当理事校立正大学より、役員会資料（p.7-10）に基づき2022年度東地区部会研究部活動報告があり、以下の説明があった。

- ・(2) 運営委員・委託業者合同会議は、より円滑な研究体制構築のために5月27日（金）と11月18日（金）に開催。
- ・(3) 研修報告大会は、今年度初めて12月16日（金）に開催。現在録画映像公開中。西地区の加盟校にも、会長校を通じてお知らせしている。
- ・(4) 研修委員会の第7回は、2023年3月6日（月）開催予定。
- ・(6) 新たな研修体制は、研修のニーズを掘り起こすとともに参加者のつながりを深めていくことを目的に今年度から研修体制を一新したものの。

## 2. 協会関係

・2022年度第2回常任幹事会報告

会長校西南学院大学より、2022年12月2日（金）に開催された第2回常任幹事会について、資料2に基づき報告があり、以下の説明があった。

<2022年度特別会計決算報告（p.10）>

- ・③の基金特別会計は、今年度の総会で「私立大学図書館協会基金管理運用規程」が制定されたことにより2023年度から繰り入れるもの。

<2023年度行事・会議予定（p.31）>

- ・第2回常任幹事会において、第84回私立大学図書館協会総会が②案のメール会議で実施することが決定したことにより、第1回東西合同役員会および東地区部会第2回役員会事務連絡会についても②案のWeb開催となった。後期開催の会議については、日程は決定しているが、開催方法については状況により変更の可能性がある。

<2023年度一般会計・特別会計予算（p.37-38）>

- ・収入の部の雑収入は、過去5年間の実績により会報売上金の計上はせず、1,000円に減額。
- ・支出の部の事業費・協会賞費は、1件分を計上。
- ・基金繰り入れ額の1,000万円は、今年度の総会で不測の事態に備えるために「私立大学図書館協会基金管理運用規程」が制定されたことにより、2023年度から計上。今年度は100万円繰り入れ。大規模災害が起きた時に1年分の会費を徴収できない場合においても協会の活動を維持していくことを想定して、約1,700万円まで積み立てる。2023年度は100万円繰り入れる予定。現在1,000万円が基金としてプールされているため、残りの700万円を毎年一般会計から繰り入れることになる。繰り入れ額は状況に応じて毎年度検

討していく。

<懇談事項(p.41)>

- ・私立大学図書館協会会則の改正は、総会における委任状の取り扱いを明確化するため。今後、2023年3月3日（金）開催の東西合同役員会の懇談事項とし、2023年度の総会で改正予定。

【協議事項】

1. 2022年度東地区部会事業報告について

標記について、部会長校成蹊大学より、役員会資料（p.11-12）に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

2. 2022年度東地区部会中間決算報告について

標記について、部会長校成蹊大学より、役員会資料（p.13）に基づき以下の説明があり、協議の結果、これを承認した。

- ・管理職研修は、部会長校として2年目にあたる2022年10月14日（金）に開催、委託先である大学図書館支援機構へ支払い済。
- ・役員校活動費交付金および研究部交付金は、今後の残金戻入後に決定。

3. 2022年度東地区部会研究部中間決算報告について

標記について、研究部担当理事校立正大学より、役員会資料（p.14）に基づき以下の説明があり、協議の結果、これを承認した。

- ・今後まだ支払いが発生するため、東地区部会への戻入額は変更となる。

4. 2023年度東地区部会事業計画（案）および予算（案）について

標記について、部会長校成蹊大学より、役員会資料（p.15-16）に基づき以下の説明があり、協議の結果、これを承認した。

<事業計画（案）>

- ・2023年6月9日（金）開催の第1回役員会事務連絡会は、同日に予定している東地区部会総会はメール会議、館長会はWeb会議、研究講演会はオンライン開催・オンデマンド配信で実施予定のため、時間的に厳しいので中止とする。

<予算（案）>

[収入の部]

- ・協会交付金は、脱退2校・新規加盟1校のため1校分の13,000円が減額となり、3,497,000円。雑収入と前年度繰越金を加えて2023年度の総予算は、12,811,168円計上予定。ただし、繰越金額は前年度決算後に確定する。

[支出の部]

- ・役員校活動費は、会長校が東地区部会のため「私立大学図書館協会東地区部会役員校活動費」運用内規(資料5)により北海学園大学のみ交付。

- ・部会総会については、今年度と同様な形で開催することを次期東地区部会長校帝京大学に確認し 25 万円を計上。
- ・管理職研修は隔年開催のため 2024 年度に実施予定。
- ・研究部交付金は、今年度より大幅に研修体制を見直したこともあり、今後変更の可能性もある。

また、北海学園大学より対面への移行はいつ頃を考えているかとの質問があり、部会長校成蹊大学より 2023 年度の前期についてはオンライン開催を考えているが、社会の情勢を見つつ次期部会長校で検討していくことになるとの回答があった。

#### 5. 2023 年度東地区部会研究部活動計画（案）および予算（案）について

標記について、研究部担当理事校立正大学より、役員会資料（p.17-18）に基づき以下の説明があり、協議の結果、これを承認した。

<研究部活動計画（案）>

- ・大きな活動は、研究活動と研修活動。
- ・オンデマンド研修の「雑誌コース」と「図書コース」はほぼ定着している。

<予算（案）>

[支出の部]

- ・予備費の 500,000 円は、研究部担当理事校の引継ぎ書類のデジタル化を考えている。

#### 6. 2023 年度東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催（案）について

標記について、部会長校成蹊大学および研究部担当理事校立正大学より、役員会資料（p.19）に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、これを承認した。

<東地区部会総会>

2023 年 6 月 9 日（金）～15 日（木）に前年度同様 e-mail と Web 入力フォームを活用した個別回答形式により実施する。

<第 1 回役員会事務連絡会>

同日に東地区部会総会（メール会議）、館長会（Web 会議）、研究講演会（オンライン開催・オンデマンド配信）を予定しており、時間的に厳しいため中止とする。

<館長会>

2023 年 6 月 9 日（金）10：00～11：00 Zoom にて開催予定。テーマは未定。

<研究講演会>

2023 年 6 月 9 日（金）13：00～16：00 オンライン開催・オンデマンド配信予定。テーマは未定。

#### 7. 2023～2024 年度東地区部会研究部運営委員および 2023 年度研修委員（案）について

標記について、研究部担当理事校立正大学より、役員会資料（p.20）に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

8. 「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」の一部改正（案）について

標記について、部会長校成蹊大学より、役員会資料3に基づき以下の説明があり、協議の結果、これを承認した。

- ・1 頁目：「 」と第を加筆。
- ・2 頁目：【注1】は、2023～2024 年度の状況を記載。
- ・3 頁目：研究部運営委員の人数は、東地区部会総会（6月10日～16日開催）において「私立大学図書館協会東地区部会研究部細則」の一部改正が承認されたことによるもの。協会賞審査委員会の追記は、継続確認する際の補足説明。
- ・4 頁目：国際図書館協力委員会の【注1】の追記は、東西合同役員会（8月31日開催）において第2 枠のローテーションが承認されたことによるもの。「Web サイト運用チーム」および最終行の※「国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議」を追記。

【懇談事項】

1. 2021 年度・2022 年度活動報告について

部会長校成蹊大学より、2年間の活動報告について口頭により報告があり、2月3日（金）までに会長校西南学院大学へ提出するとの説明があった。

2. 東地区部会新旧役員校事務引継ぎについて

部会長校成蹊大学より、以下について依頼があった。

- ・2023 年度第1 回役員会は4月21日（金）に開催予定。今後引継ぎを行い次期部会長校帝京大学主催により開催となる。
- ・各役員校においては、それぞれ引継ぎをお願いいたします。
- ・現役員校においては、2022 年度の役員校活動費交付金の収支報告をまとめ、3月10日（金）までに部会長校へ提出していただきたい。

3. その他

- ・私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧について

部会長校成蹊大学より、資料4に基づき、2025・2026 年度のB ブロック選出担当理事校について、検討を依頼していた盛岡大学より引き受けられないとの連絡があったとの報告があった。また、役員校選出に関しては、今後も情報があれば願いたいとの依頼があった。

以上